

事務事業名	町道・歩道・駐車場等除排雪事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 町道の通行・安全を確保するための除排雪事業。 除排雪の委託、町道・歩道・公共駐車場の除排雪及び吹き溜まり除雪を行っている。
2. 対象(何を対象にしているか) 除雪を実施する町道、歩道及び駐車場。
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 降雪時に除雪を行い、通行の安全を確保する。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全な通行の確保が図られる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 道路延長	m
② 歩道延長	m
③ 除雪車両運転手	人

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 除雪道路延長	m
② 除雪歩道延長	m
③ 除雪車両台数	台

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 除雪道路率	%
② 除雪歩道率	%
③ 事業費	円

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円		2,468,450	2,514,157	15,684,000	2,838,000	2,838,000
	一般財源	円	71,005,000	193,702,259	186,393,246	142,753,000	155,599,000	155,599,000
事業費計		円	71,005,000	196,170,709	188,907,403	158,437,000	158,437,000	158,437,000
活動指標	①	m	922,746	922,850	922,852	923,000	923,100	923,200
	②	m	112,413	112,827	113,243	113,600	113,900	114,200
	③	人		16	16	16		
対象指標	①	m	663,500	663,500	663,600	663,600	663,600	663,600
	②	m	72,300	72,300	72,600	72,600	72,600	72,600
	③	台						
成果指標	①	%	72	72	72	72	72	72
	②	%	65	64	64	64	64	64
	③	円		196,170,709	188,907,403	158,437,000	158,437,000	158,437,000
上位成果指標	①	%	57	51	58	62	66	70
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 道路利用者の安全を確保するため、迅速に町道等の除排雪を行う必要がある。 通勤・通学時間に除雪が間に合うよう降雪状況に合わせて、直営と委託業務により、きめ細かい除雪を行うとともに、除雪開始時間の調整等の柔軟な対応を行う必要がある。 近年は年内の降雪が少なく、年明けに大雪となる傾向であり、積雪による道路幅員の減少や交通障害が発生している。 玄関前に寄せられた雪(間口)に対する苦情は、事前に町公式ラインやフェイスブックで出勤予定を周知していることもあり、苦情件数は減少傾向にある。	2. 今後の取組 (2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法) 除雪運転手や委託業者との情報共有及び除雪開始時間の調整を密に行う。 幅員減少に伴う交通障害を防止するため、パトロールによる道路状況の確認を徹底し、必要に応じて排雪作業を実施する。 玄関前に寄せられた雪(間口)の除雪については、ごみサポート登録者に対して実施しており、今後は後期高齢世帯など、間口除雪の範囲拡大を検討する。
---	---

事務事業名	堤内地水害対策事業(水路の強制排水等)		所属 部門	環境土木課	道路公園管理係
町長公約					
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない				

〔事業の概要・現状・課題〕

台風及び大雨等による流入水の影響で堤内地の水位上昇が見込まれる場合、強制排水により増水を未然に防止するとともに、樋門樋管の適切な維持管理に努め、堤内地を水害から守る。
近年は局地的な豪雨・大雨による堤内地の急激な水位上昇の発生頻度が増加していることが課題である。
また、水害など災害時の道路や河川の修繕資機材、規制資機材、救命資機材の備蓄管理を行う。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

大雨時等にはパトロールの頻度を高め、堤内地の水位を注視し、状況に応じて強制排水により堤内地を水害から守る。
また、水害などの備蓄資機材は資機材在庫管理表に基づき、優先度を考慮した中で不足分を購入し備蓄管理を行う。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	1,803,462	1,896,205	1,942,678	1,938,000	1,938,000	1,938,000
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	590,357	600,371	588,269	587,000	587,000	587,000
	一般財源	円	484,822	1,999,204	597,748	918,000	918,000	918,000
	事業費計	円	2,878,641	4,495,780	3,128,695	3,443,000	3,443,000	3,443,000

事務事業名	土木車両維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

町道及び公共駐車場等の維持管理を行うため、ダンプ・グレーダー・ショベル・草刈車両等の土木車両維持管理を行う。事業用大型車両を複数台所有していることから、整備管理者の選任が求められており、有資格者の土木車両運転手(会計年度任用職員)を擁立する必要がある。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

整備管理者を継続的に確保をするため、持続的な土木車両運転手を雇用し、健全で適切な大型土木車両の管理を実施する。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	1,117,186	1,057,030	1,394,535	783,000	783,000	783,000
	一般財源	円	20,219,976	18,424,758	22,081,580	19,836,000	19,836,000	19,836,000
	事業費計	円	21,337,162	19,481,788	23,476,115	20,619,000	20,619,000	20,619,000

事務事業名	公園管理事務所施設維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

管理事務所・倉庫及び設備を管理する。
維持管理作業をするための管理機械を保管する。

2. 対象(何を対象にしているか)

公園等を利用する町民

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

快適で安全な公園にするための拠点であり、町民のご意見、ご要望に対応する。

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

安心して楽しむことができる公園を提供し、子どもからお年寄りまでの世代間交流が図られる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 公園詰所面積	m
② 公園詰所箇所	箇所
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 町民数	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 管理する公園の数	箇所
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	238,264	316,827	291,236	276,000	276,000	276,000
	事業費計	円	238,264	316,827	291,236	276,000	276,000	276,000
活動指標	① m		288	288	288	288	288	288
	② 箇所		1	1	1	1	1	1
	③							
対象指標	① 人		18,117	17,983	17,837	17,694	17,552	17,412
	②							
	③							
成果指標	① 箇所		54	54	55	55	55	55
	②							
	③							
上位成果指標	① %		83.7	84.2	84.7	86.5	88.3	90.0
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

公園管理事務所は町内の公園施設等を管理するための施設であり、移転予定の車両管理センターと同一敷地の立地である。車両管理センター移転後は一帯の敷地を宅地造成する計画であることから、同時期の移転が必要である。

2. 今後の取組（2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法）

公園管理事務所の移転候補地は管理上町内最大の芽室公園周辺が適地であることから、花菖蒲園西側の町有地及び芽室公園内の旧公園管理事務所を含む周辺2か所を候補地とする。

選定については関係部署、関係機関と協議を進めるが、都市公園である芽室公園内での整備は国費(交付金)対象となり、国の事業を活用した整備も可能となるため、作業効率と財源フレームから移転地を決定する。

事務事業名	公園施設等維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約	芽室公園の魅力を活かした活用		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

公園の種別により、直営・委託及び地域による清掃、草刈、樹木剪定等を実施する。
公園遊具の点検・補修をする。

2. 対象(何を対象にしているか)

公園利用者
市街地に設置の公園・緑地

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

公園の適切な維持管理により、公園・緑地としての機能が充実し、良好な住環境が確保される。

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

公園を中心に、地域コミュニティの活動としての場として住民参加の拡大が図られ、世代間交流の活性化につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 清掃等を行った公園数	箇所
② 遊具数	基
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 町民数	人
② 公園数	箇所
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 修繕箇所数	箇所
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円				4,000,000	7,500,000	20,000,000
	地方債	円				11,300,000		
	その他(使用料等)	円	9,010,591	10,579,941	33,091,519	8,207,000	1,937,000	1,937,000
	一般財源	円	79,026,047	84,507,756	55,045,887	102,223,000	108,113,000	120,613,000
	事業費計	円	88,036,638	95,087,697	88,137,406	125,730,000	117,550,000	142,550,000
活動指標	① 箇所		54	54	55	55	55	55
	② 基		169	164	169	169	169	169
	③							
対象指標	① 人		18,117	17,983	17,837	17,694	17,552	17,412
	② 箇所		54	54	55	55	55	55
	③							
成果指標	① 箇所		32	21	14	20	20	20
	②							
	③							
上位成果指標	① %		83.7	84.2	84.7	86.5	88.3	90.0
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

公園の維持管理作業は会計年度任用職員9名(令和6年度から1名増員)で実施しているが、職員の高齢化など、人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。

公園施設等については、人口減少・少子高齢化社会の対応や子育て世代が住みやすい生活環境づくり等を推進する必要がある。また、各地区の人口構成や地域のニーズを踏まえた新たな利活用やコンパクトシティに対応した公園機能の再編を図る必要がある。

2. 今後の取組(2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法)

公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と継続して協議を進めているが、町も民間も人員確保に苦慮しており、当面は民間委託を断念する。

人口減少や施設の老朽化に伴い、公園等の長期的に安定した維持管理や公園機能を維持していくため、「(仮称)芽室町都市公園ストック再編計画」を策定し、公園の適正配置や用途変更に伴う効率的な利活用を図る。また、芽室公園は老朽化した公園施設(ゆったりトイレ、遊具など)の更新と合わせ、魅力ある公園とする「(仮称)芽室公園再整備構想」を策定し、まちなかへの誘導を図る。

事務事業名	道路橋りょう事務	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

職員の土木技術の知識向上のため、各種講習会に参加する。
道路関連団体への負担金を支出する。
道路及び橋りょう台帳を管理し、道路改良実施路線の台帳更新を行う。
(国有財産取得・管理事務)
法定及び法定外公共物の取得、売却等の財産管理を行う。
(町道認定・廃止事務)
町道の認定及び廃止等を行う。
(道路・河川等整備要望事務(国・道))
通行車両の大型化に伴う道路路面機能の低下、歩道及び路肩部の視通確保の観点からの除草、冬季の安全な通行確保が求められている。
また、過年度に発生した台風による河川決壊及び河川敷地へ堆積した土砂の下流への流出の危険性、河床に堆積した土砂及び河畔林による河川流下能力の低下が顕著である。
以上を踏まえ、国及び北海道が管理している道路・河川の改修要望を行う。
(占用許可・使用料徴収事務(道路・河川))
事前協議、申請書受理・協議、審査及び決定、許可書送付、占用更新を行う。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

各種講習会に参加し、土木技術の知識向上を図る。また、課内の各係と連携を密にし、適切な台帳管理及び更新を行う。
(国有財産取得・管理事務)
法定及び法定外公共物の財産管理を適宜行う。
(町道認定・廃止事務)
適切な事務処理の実施の他、適宜町道の認定及び廃止等を行う。
(道路・河川等整備要望事務(国・道))
芽室町道路マスタープランにおける広域幹線道路として位置づけられる路線の舗装補修(オーバーレイ)は継続的に実施されてきている。今後も継続して、国及び北海道に対し、政党要望・社会資本整備要望を行う。
(占用許可・使用料徴収事務(道路・河川))
占有許可及び使用料徴収事務を適切に行う。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	17,000	92,400	67,200	68,000	68,000	68,000
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	10,606,532	10,634,517	10,671,902	10,645,000	10,645,000	10,645,000
	一般財源	円	-6,483,874	-6,814,367	-3,661,833	-6,523,000	-6,523,000	-6,523,000
	事業費計	円	4,139,658	3,912,550	7,077,269	4,190,000	4,190,000	4,190,000

事務事業名	車両事務所施設維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約	老朽化した車両センターの移転改築		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・車両センター事務所及び車庫の維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) ・車両センター事務所及び車庫
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・迅速且つ適切な道路維持管理及び除雪対応を行うための拠点として、施設の維持管理を行う。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) ・施設を適切に維持管理することで迅速な道路維持管理が図られ、道路利用者の安全確保と道路利用に係る満足度が向上する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 管理経費	円
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 施設数	箇所
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 管理経費	円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
② 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	41,458	30,752	50,321	33,000	33,000	33,000
	一般財源	円	1,629,152	1,827,255	2,208,832	1,597,000	1,597,000	1,597,000
	事業費計	円	1,670,610	1,858,007	2,259,153	1,630,000	1,630,000	1,630,000
活動指標	①	円	1,670,610	1,858,007	2,259,153	1,630,000	1,630,000	1,630,000
	②							
	③							
対象指標	①	箇所	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
成果指標	①	円	1,670,610	1,858,007	2,259,153	1,630,000	1,630,000	1,630,000
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	—	—	—	—	—	—
	②	%	56.7	51.2	58.0	62.0	66.0	70.0
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 車両管理センターの移転に係る基本構想(素案)作成を進めており、必要な敷地規模、施設規模及び必要機能は確定しているが、移転候補地の取得が必要である。	2. 今後の取組 (2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法) 移転先の敷地を確定し、基本構想・基本設計を策定するため、引き続き、企業・地権者と協議を進める。移転候補地の取得や整備手法など、関係課と連携して進める。
--	--

事務事業名	街灯維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

市街地・郊外地における照明灯の球切れ等の修繕及び照明灯の改築工事を実施する。

2. 対象(何を対象にしているか)

修繕対象街灯設置数

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

定期的なパトロールの実施により球切れ等の現状を把握し、適切な修繕を行うことにより、道路利用者の事故を未然に防止するなど安全性を向上させる。

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

市街地や郊外地の公共土木施設付近(橋りょう)や局部照明の設置により、事故が減少し、道路利用者の夜間における安全性が確保される。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	修繕発注件数	件
②		
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	修繕発注件数	件
②		
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	道路利用者(町民)	人
②	修繕発注電球数量	個
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
②	冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円				16,900,000		
	その他(使用料等)	円		3,982,000	7,905,000	1,965,000		
	一般財源	円	81,639,712	78,037,106	82,077,251	66,496,000	85,361,000	85,361,000
	事業費計	円	81,639,712	82,019,106	89,982,251	85,361,000	85,361,000	85,361,000
活動指標	①	件	33	45	42	42	42	42
	②							
	③							
対象指標	①	件	33	45	42	42	42	42
	②							
	③							
成果指標	①	人	18,117	17,983	17,837	17,694	17,552	17,412
	②	個	107	114	133	133	133	133
	③							
上位成果指標	①	%	—	—	—	—	—	—
	②	%	56.7	51.2	58.0	62.0	66.0	70.0
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

照明灯は年々老朽化していることから年次計画により、省エネや長寿命化(LED化)を図る改築工事を行い、灯具の電柱添架による事業費軽減を図る必要がある。また、電球の球切れの際には省エネ効果の高いセラミックや長寿命化ナトリウムに交換するとともに、倒壊等のおそれのある照明柱は速やかに撤去する必要がある。

2. 今後の取組(2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法)

2021(令和3)年度から市街地を6地区に分けて、道路照明灯の点検を年次計画で実施する。点検結果から老朽化の著しい路線の改築更新工事を推進し、倒壊等の事故防止及び長寿命化(LED化)を図るとともに、電柱添架により事業費を軽減させる。

事務事業名	花菖蒲園維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

植栽畑耕作、病虫害駆除、雑草除去、株分けを行う。
日本花菖蒲協会に負担金を支出する。

2. 対象(何を対象にしているか)

花菖蒲(花菖蒲園)

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

花菖蒲の適切な維持管理を行い、良好な花菖蒲を生育させる。

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

魅力ある花菖蒲園となり、来園者の増加につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	花菖蒲園の面積	m
②	負担金支出	円
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	維持管理日数	日
②		
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	良好な生育をした花菖蒲園の面積	m
②	来園者数(イリスフェスタ)	人
③	管理している花菖蒲の種類	種

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②		
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	1,275,000	1,060,700	908,900	175,000	175,000	175,000
	一般財源	円	403,751	411,292	829,216	1,768,000	1,768,000	1,768,000
	事業費計	円	1,678,751	1,471,992	1,738,116	1,943,000	1,943,000	1,943,000
活動指標	①	m	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
	②	円	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	③							
対象指標	①	日	75	75	75	75	75	75
	②							
	③							
成果指標	①	m	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
	②	人	0	420	0	0	0	0
	③	種	441	438	437	437	437	437
上位成果指標	①	%	83.7	84.2	84.7	86.5	88.3	90.0
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

公園の維持管理作業は会計年度任用職員9名(令和6年度から1名増員)で実施しているが、職員の高齢化など、人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。

高齢者・車いす利用者に対応した園路、四阿(あずまや)及び老朽化したトイレの整備が必要である。

2. 今後の取組(2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法)

公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と協議を進めているが、町も民間も人員確保に苦慮しており、当面は民間委託を断念する。

令和7年度に策定する「(仮称)芽室公園再整備構想」において、花菖蒲園も含めた整備について検討する。